

靈山への旅立ち



大立寺オリジナル
エンディングノート

作成年月日
年 月 日

氏名

「人の寿命は無常なり。出る気は入る気を待つ事なし。風の前の露、尚譬えにあらず。かしこきも、はかなきも、老いたるも、若きも定め無き習いなり。されば先ず臨終の事を習うて後に他事を習うべし」(妙法尼御前御返事)

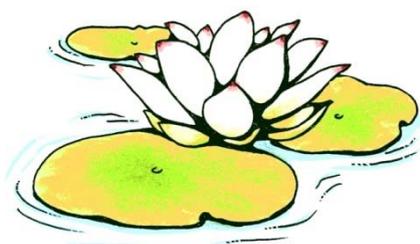
とは日蓮聖人のお言葉です。

人の命は常無らず。どんな人間であっても、人は必ず死ぬものです。しかし、いつ死ぬのかは誰にも分かりません。だから、先に死を迎えた時の準備を整えてから、安心して生を愉しみましょう。

このノートはその準備を手助けしようと思われたものです。まだまだ私には必要ないとお考えの方も多いでしょう。風邪を引いたとき、身内を亡くしたときといった少しでも「死」を身近に感じたときに、書き始めるというのでも構いません。

右記の注意と各項目の説明を読みながら、少しずつでも書き進めていただければと思います。

平成 24 年 8 月吉日
大立寺 今井利幸



『靈山への旅立ち』を書くにあたって

- 分かる箇所だけ、分かる範囲で、書きたいだけ書いて下さい。しかし、遺された者に分かるようにという心掛けは忘れないようにしましょう。
- このノートは、ご自身の責任で大切に保管して下さい。大体書けましたら、その旨一言住職にお伝え下さい。保管されていることはお寺として記録しておきます。
- 正しい方法で封印していただいた場合は、お寺に保管を任せてもらっても構いません。必要となる時まで、そのまま大切に保管致します。
- 内容を変更したい場合は、いつでも何度でも書き直すことが可能です。お寺が保管している場合は、ご本人の請求によりいつでもお返しすることができます。
- 「7.財産について」は、相続など法律にも少し関わってきますので、そのページの説明は特によくお読みになってお書き下さい。
- 書き終わりましたら、表紙に「作成年月日」と「氏名」をご記入下さい。

目次

1. 自分について	3
2. 自分史	4
3. 親戚について	5
4. 友人・知人について	7
5. 遺される者へのメッセージ	9
6. 今後のこと	
i) 「老い」と「病」と「死」について	11
ii) 「葬儀」について	12
iii) 墓地について	14
iv) 仏壇について	14
7. 財産について	15
8. メモ	17



1. 自分 について

➤ ふりがな
名 前 _____ 雅号 _____ 通称 _____

➤ 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 血液型 _____ 型

➤ 出生地 〒 _____ - _____

➤ 現住所 〒 _____ - _____

➤ 本籍 〒 _____ - _____

➤ 学 歴 _____

➤ 結 婚 歴 _____

➤ 職歴・役職 _____

➤ 資格・免許 _____

➤ 趣 味 _____

➤ 性 格 _____

➤ 好きな物 _____

(言葉や音楽 etc.)

➤ 生活信条、
信仰信条 _____

➤ 病 歴 _____

➤ そ の 他 _____

3. 親戚について

•下の枠の中に、以下の注意をよくお読みになって、家系図をお書き下さい。

(注1) 自分と配偶者を中央に書いてから始めて下さい。

(注2) 男性は△、女性は○のように、男女のマークを使って下さい。

(注3) このマークの中に自分から近い順に番号を振って行って下さい。この番号は、12 ページ「葬儀に来てもらいたい親戚・友人」でも使用します。

(注4) 家系図が書けましたら、枠の下の欄に、家系図の番号順に「続柄」「名前」「住所」「連絡先」を書ける範囲でお書き下さい。

サンプル

家系図

番号	続柄	名前	住所	連絡先
1	父	_____	_____	_____
2	母	_____	_____	_____
3	_____	_____	_____	_____



番号	続柄	名前	住所	連絡先
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				



4. 友人・知人について

- ・下の欄に、友人・知人の「名前」「住所」「連絡先」「備考（何の友達かなど）」を書ける範囲でお書き下さい。
- ・番号の若い順に親しい友人というつもりでお書き下さい。
- ・この番号は、12 ページ「葬儀に来てもらいたい親戚・友人」でも使用します。
- ・年賀状でのやり取りやパソコンの住所録があるなど、別で連絡先が分かる場合は、備考欄にその旨と名前のみお書き下さい。

1	名前 _____	連絡先(自宅・携帯) _____
	住所 〒 _____	
	備考・関係 _____	
2	名前 _____	連絡先(自宅・携帯) _____
	住所 〒 _____	
	備考・関係 _____	
3	名前 _____	連絡先(自宅・携帯) _____
	住所 〒 _____	
	備考・関係 _____	
4	名前 _____	連絡先(自宅・携帯) _____
	住所 〒 _____	
	備考・関係 _____	
5	名前 _____	連絡先(自宅・携帯) _____
	住所 〒 _____	
	備考・関係 _____	
6	名前 _____	連絡先(自宅・携帯) _____
	住所 〒 _____	
	備考・関係 _____	
7	名前 _____	連絡先(自宅・携帯) _____
	住所 〒 _____	
	備考・関係 _____	



8	名前	連絡先(自宅・携帯)
	住所 〒	
	備考・関係	

9	名前	連絡先(自宅・携帯)
	住所 〒	
	備考・関係	

10	名前	連絡先(自宅・携帯)
	住所 〒	
	備考・関係	

11	名前	連絡先(自宅・携帯)
	住所 〒	
	備考・関係	

12	名前	連絡先(自宅・携帯)
	住所 〒	
	備考・関係	

13	名前	連絡先(自宅・携帯)
	住所 〒	
	備考・関係	

14	名前	連絡先(自宅・携帯)
	住所 〒	
	備考・関係	

15	名前	連絡先(自宅・携帯)
	住所 〒	
	備考・関係	

16	名前	連絡先(自宅・携帯)
	住所 〒	
	備考・関係	



Handwriting practice lines consisting of multiple sets of horizontal lines. Each set includes a solid top line, a dashed midline, and a solid bottom line, providing a guide for letter height and placement.

6. 今後のこと

以下の項目について、ご自身の希望を、チェック(☑)するか空欄にご記入下さい。

) 「老い」と「病」と「死」について

➤ 介護をしてもらいたい場所と人

自宅 病院や施設 介護してもらう人に任せる

- ・希望する病院や施設があればご記入下さい。 _____
- ・誰に？ _____

➤ 不治の病や余命の告知

すべて告知してほしい すべて告知しないでほしい

- ・その他の希望 _____

➤ 尊厳死(単なる延命のための治療を拒否し迎える死)に対する意思

尊厳死を希望します 尊厳死を希望しません

- ・その他の希望 _____

➤ 看取られたい場所

自宅 病院や施設 特に希望はありません

- ・希望する病院や施設(ホスピスケアの出来る専門施設など)があれば以下にご記入下さい。

※ホスピスケア…一人一人の命に寄り添い、身体的・精神的苦痛を和らげることで、最後まで自分らしく生きていけるように、様々な援助を行うこと。

➤ 臓器提供、献体に対する意思

臓器提供を希望します ・ドナーカードの有無 有り 無し

臓器提供を希望しません

※2010年7月17日よりドナーカードが無くても(本人の臓器提供の意思が不明な場合でも)、家族の承諾があれば臓器提供できるようになりました。

献体を希望します

献体を希望しません

※献体には、生前に肉親者の同意のもと「献体登録」が必要です。住所地にある医科大学(大学医学部)か歯科大学(大学歯学部)、または、(財)日本篤志献体協会(03-3345-8498)からお申し込み下さい。



公正証書を用いた契約により「任意後見人」を定めることができます。判断能力が低下した時に、予め決めておいた内容に従って、身上看護や財産管理などを代理してもらえます。特に将来無縁となられる方は検討されてもよいと思います。詳しくは住職にお尋ね下さい。

）「葬儀」について

- 菩提寺 日蓮宗 ちょうしょうざんだいりゅうじ 長唱山大立寺
075-581-0056
〒607-8008 京都市山科区安朱東海道町 56

誰かが亡くなられた場合は、何時でも構いませんので、まずお寺にご連絡下さい。

➤ 希望する葬儀会場

自宅 寺院 葬儀社 社 名： _____
連絡先： _____
・事前申込の有無： 無し 有り（内容： _____）

➤ 喪主の希望（無縁になられる方は特に記入して下さい）

名前： _____ 続柄： _____ 特に希望はありません

➤ 法号（戒名）について

受戒している _____ 年 _____ 月 _____ 日 まだ受戒していない

・法号について希望（使ってもらいたい漢字など）があれば以下にご記入下さい。

➤ ぎょうえ きょうかたびら 行衣（経帷子）の有無

無し

有り ・仕舞ってある場所 _____

行衣とは、背中部分に御題目を中心にたくさんの文字が書かれた白い衣で、寺院にお参りして御朱印を押してもらう物です。

➤ 葬儀に来てもらいたい親戚・友人（5,6ページと7,8ページの番号も用いて下さい）

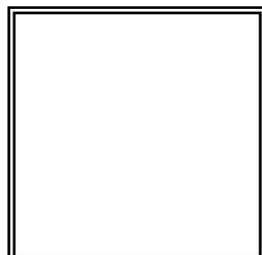
・親 戚 _____

・友人・知人 _____

吊辞をしてもらいたい方がいる場合は、上記のその方の番号を○で囲んでおいて下さい。

➤ 家紋について

・家紋のデザイン



・家紋の名称 _____

家紋の写真等がある場合は、それをこの冊子と共に提出して頂ければ結構です。

➤ 葬儀関連費用について

特に用意していない

用意している ・ _____ 円

・用途： _____

金額欄の記入は自由です。また、「御布施として」や「葬儀社支払分も含む」などと分かる範囲で用途をご記入下さい。

※無縁になられる方で、大立寺永代供養塔「霊山廟」への申込の際に、葬儀並びに年回忌法要布施や没後の諸費用まで支払われた場合は、以下の各欄にチェックを入れて下さい。詳細は申込書の「控え」をご参照下さい。

葬儀並びに年回忌法要関連布施 ・ _____ 円

葬儀費用（葬儀社支払分、本堂での葬儀の場合は本堂庫裡施設使用料含む）

・ _____ 円

※葬儀社に事前申込をし、葬儀社支払分の全部または一部を葬儀社に支払われている場合は、その旨と金額を以下にご記入下さい。

備考： _____

自宅等片付け諸費用、事務手数料等 ・ _____ 円

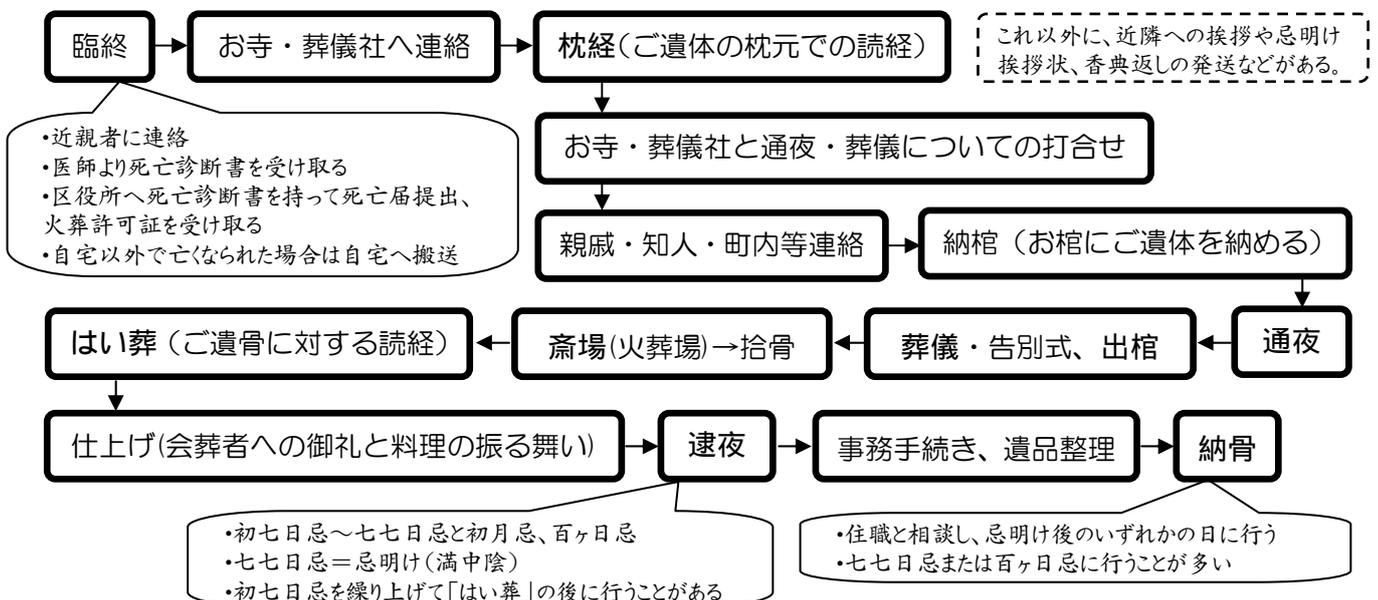
備考： _____

➤ その他、葬儀・告別式に関するご希望があれば以下にご記入下さい。

- ・ _____
- ・ _____
- ・ _____

※葬儀・告別式は、あくまで遺された者が、亡き人のために行う法要ですので、ご希望通りにならないことがあることはご留意下さい。

参考 『 葬儀の流れ 』





8 . メモ

・各項目で書ききれなかったことや、覚え書きなどを書くスペースとしてご自由にお使い下さい。



インド靈鷲山より御来光を仰ぐ

靈山への旅立ち

～大立寺オリジナルエンディングノート～



発行日 平成 24 年 8 月 16 日
発 行 長唱山 大立寺
〒607-8008 京都市山科区安朱東海道町 56
TEL : 075-581-0056 FAX : 075-581-0059
<http://dairyuji.net/>
制 作 大立寺住職 今井利幸

